

-----講演要旨原稿執筆上のご注意-----

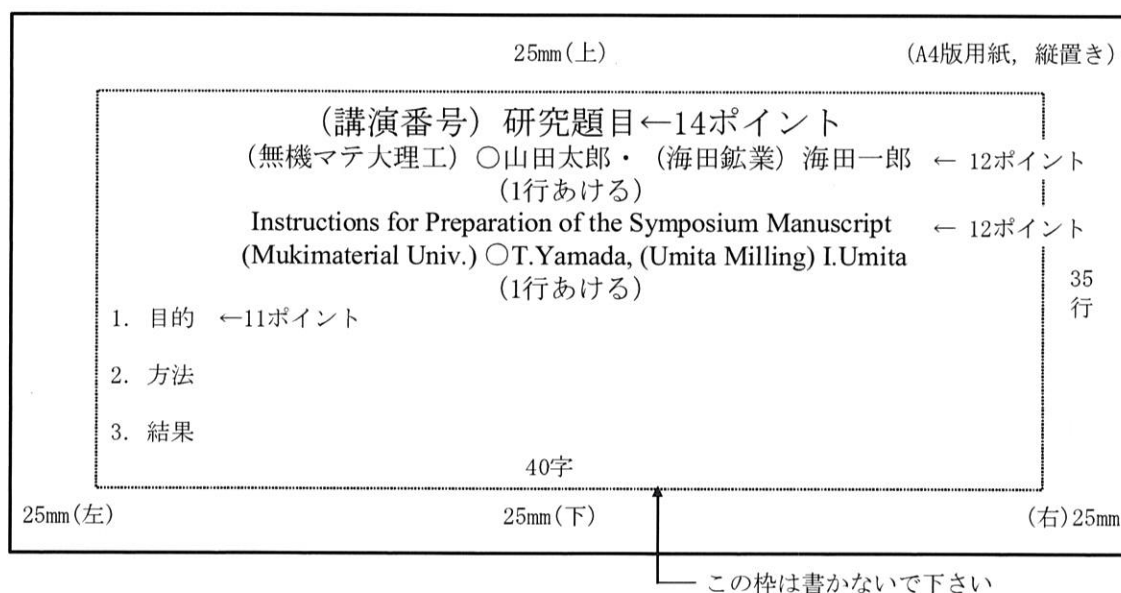
講演原稿は1件につき2ページとし、タイプまたはワープロで書いたものを、原寸のままオフセット印刷いたします。下記の注意事項をかならず守って作成して下さい。

1. 無地のA4 版用紙（縦置き）を用い、タイプまたはワープロでお書き下さい。
2. **文字の種類および大きさ**
  - ①文字の種類：日本語は明朝体系、英語はTimes New Romanとする。
  - ②日本語の研究題目：14 ポイント
  - ③日本語の研究者所属・氏名、および英語の研究題目・研究者所属・氏名：12 ポイント
  - ④本文：11 ポイント
  - ⑤研究題目、所属および氏名は、日本語・英語ともにセンタリング表記とする。
3. 40 字×35 行でお書き下さい。
4. 本要領を参照し、番号(プログラムの講演番号、本誌9月号に掲載予定)、研究題目、研究者所属および氏名(発表者に○)を、日本語および英語で書いてください。
5. 図および表を挿入する場合は、キャプション等を含めて、とくに文字が小さくなりすぎないように注意して下さい。
6. 原稿の上下・左右ともに、かならず 25 mm 空けて下さい。
7. 原稿は(1)内容(目的)、(2)方法、(3)結果の3項目にわけて書き、結果にはできるかぎり図・表を含めて下さい。
8. 要旨原稿締切日：「学術講演会研究発表募集」のページまたは会誌会告をご覧ください。

要旨原稿はE-mailで受け付けます。

ファイル送付先：imj-gakujutu@simj.jp (2016年6月よりアドレスが変わりました。)

PDF ファイルに限定します。またファイル名をかならず「学術講演会回数—講演番号—連絡者名」とし、1報1ファイルにして下さい。(例：150-4-山田太郎)



原稿提出後の差し替えについては、ご希望に添えない場合もあります。送付前に再度ご確認のうえ、締切日までにお送りください。

なお、発表当日は各自パソコンを持参してください。その際、非常時の対応用にUSBメモリーにバックアップをとり、併せて持参してください。